

プロポーザル方式により実施した理由等

1. 業務名 令和6年度狼煙漁港（狼煙地区）災害復旧事業実施計画検討業務

2. 特定日 令和6年8月9日

3. プロポーザル方式により実施した理由

入札者の提示する専門的知識、技術及び創意等によって、調達価格の差異に比して、事業の成果に相当程度の差異が生ずる業務であるため。

4. 技術提案書の特定基準

(1) 入札説明書記載9. 技術提案書の特定に関する事項記載のとおり

(2) ヒアリングの実施

資料のヒアリングは、必要に応じて実施する。